

あんず



特集

- 創立40周年を迎えました
- メタボはからだの危険信号
- 「女性特有のがん対策事業」2年を終えて
- 看護専門学校からのお知らせです

2011.7
7号

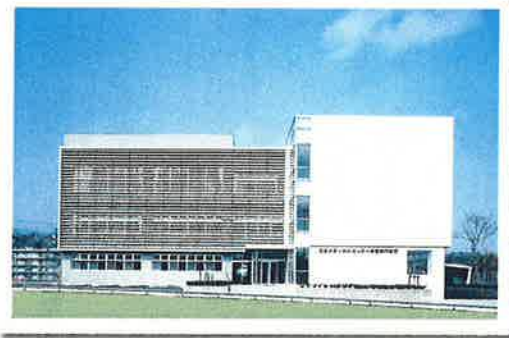
ありがとうございます!! おかげさまで創立40周年を迎えました!



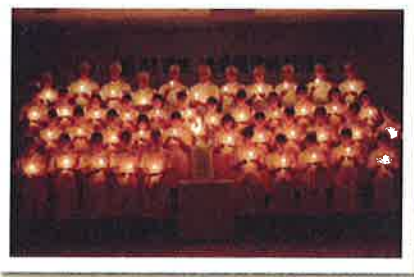
昭和45年4月 日立市多賀町4丁目、日立鉄工協同組合の仮校舎で「日立市医師会附属看護学院」が開校しました。
入学生は54名でした。



昭和46年11月 新校舎を竣工
昭和48年9月 看護科を開校し准看護科との一貫教育を開始。
昭和49年9月 日立メディカルセンター看護学院が誕生しました。



平成20年4月 専修学校認可を受けて日立メディカルセンター看護専門学校と改名し、日立市高鈴町に開校しました。
昭和45年以来、看護師1,340名、准看護師1,821名が卒業し日立市内および県北部の医療機関、福祉施設等で活躍しています。



新しい校舎で開催された第41回生戴帽式



日立メディカルセンター看護学院時代の戴帽式

当法人は昭和45年4月日立市医師会附属看護学院が始まりでした。同年8月、看護師育成に止まらず、成人病対策・がん対策から学校保健に及ぶまで地域住民の福祉に貢献すべきとの意見により、財団法人日立メディカルセンターの設立となりました。



昭和47年4月 労働安全衛生法に基づく一般定期健康診断がスタートしました。当時の健診内容は胸部X線撮影、血圧測定、尿検査が主でした。(マックスファスニングシステムズ株式会社様の一般定期健康診断の当時の様子)



昭和51年11月 人間ドックを開始しました。
初年度の受診者数は508名でした。



昭和51年5月 健診事業の拠点となる施設が完成しました。
その後2度の増築を行い延床面積2,198㎡となり現在に至っています。



昭和58年4月 生活習慣病に占める循環器疾患対策に向けて、老人保健法による一般健康診査が施行され、健康診断が普及しました。



平成20年 特定健診に各種がん検診を追加するなど、自治体・事業所様のリクエストにお応えできる体制の整備に努めてまいります(常陸太田市さわやか健診風景)

メタボはからだの危険信号！その油断が命取り！

あなたは、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を正しく理解していますか？

「あなた、メタボですよ！と言われても、どこも痛くないし、病気になったら仕方ない。」なんて思っていませんか？その考え・・・アウトです！

『メタボ=肥満』ではありません。

メタボリックシンドロームは、内臓脂肪型の肥満+高血圧・脂質異常・高血糖のうち2つ以上をあわせもつ状態をいいます。つまり『メタボ=肥満+α』なのです。

メタボはからだの**危険信号**。あなたの気付かないうちに、からだはどんどん悪い状態になっていきます。決して他人事ではないのですよ！

症状がでてからでは遅いのです！メタボを正しく理解しましょう。

「メタボだからって何が悪いの？」と思っているあなたへ

サイレントキラー【沈黙の殺し屋】を知っていますか？

血圧・血糖値などが高くて目立った自覚症状がでることはほとんどありません。

しかし、知らない間にからだは確実に悪くなる。

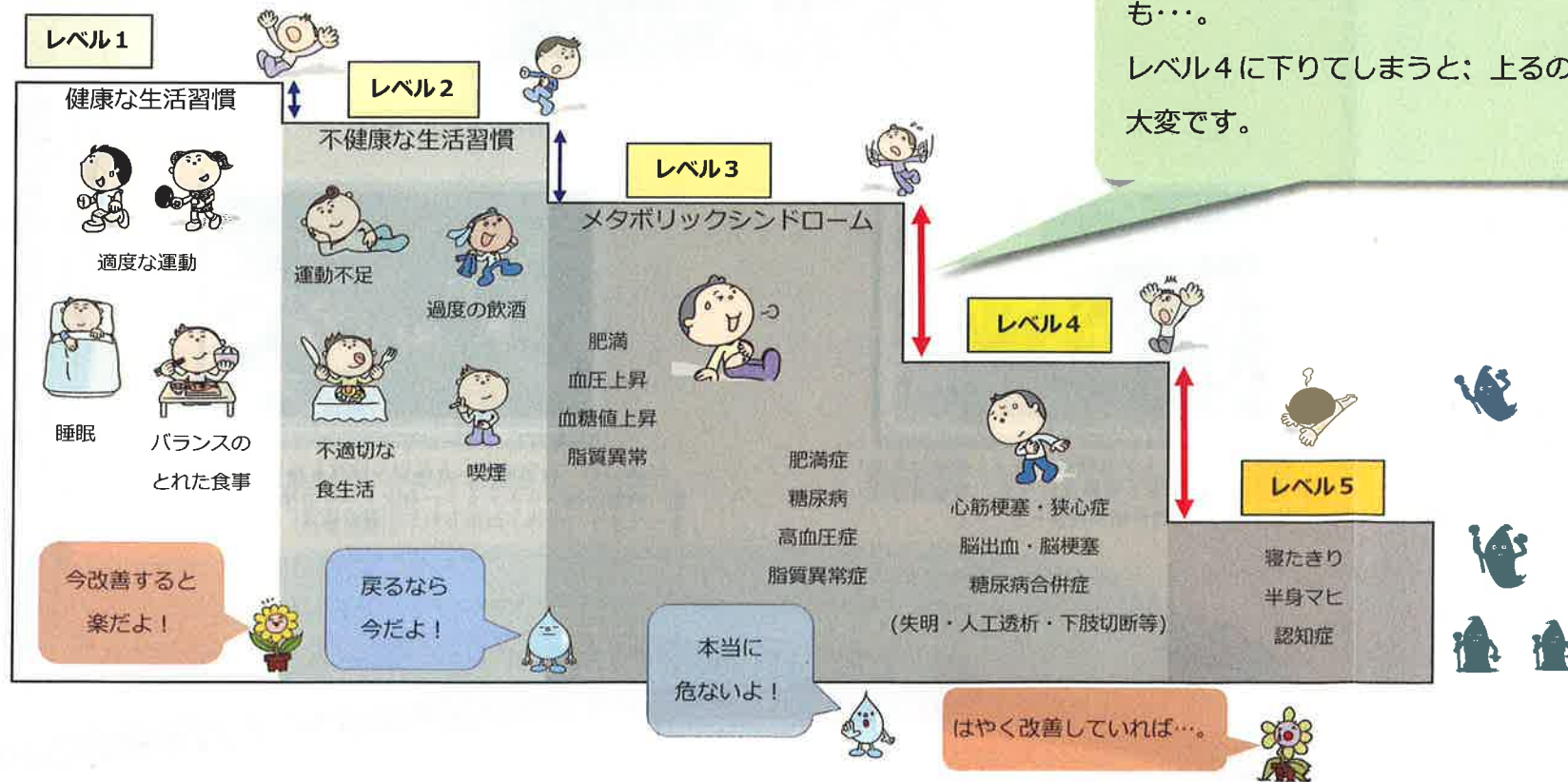
これをサイレントキラー【沈黙の殺し屋】と呼んでいます。

あなたのからだの中では**動脈硬化**が進んでいるのです！

症状がではじめた時には、もう手遅れ・・・。

それでも、あなたはメタボを放置し続けますか？

不健康な生活習慣を続けた時間が長いだけ、階段を下り続けることになります。気が付いたら階段が高くて上がれない。もとに戻りたくてももどれない。なんてことも・・・。レベル4に下りてしまうと、上るのは相当大変です。



病気になったら困る事はありませんか？



大きな病気にかかった時、今あたりまえにできていることができなくなる可能性もあるのです。

ご家族やお仕事はどうなるのでしょうか。痛い・苦しい思いをしながらの生活はどうでしょう。

ご自身の健康にも目をむけてみましょう！

はやい段階での取り組みがポイント。メタボの予防・解消のために、まずできることから始めてみましょう！



あなたは本当に大丈夫ですか・・・？

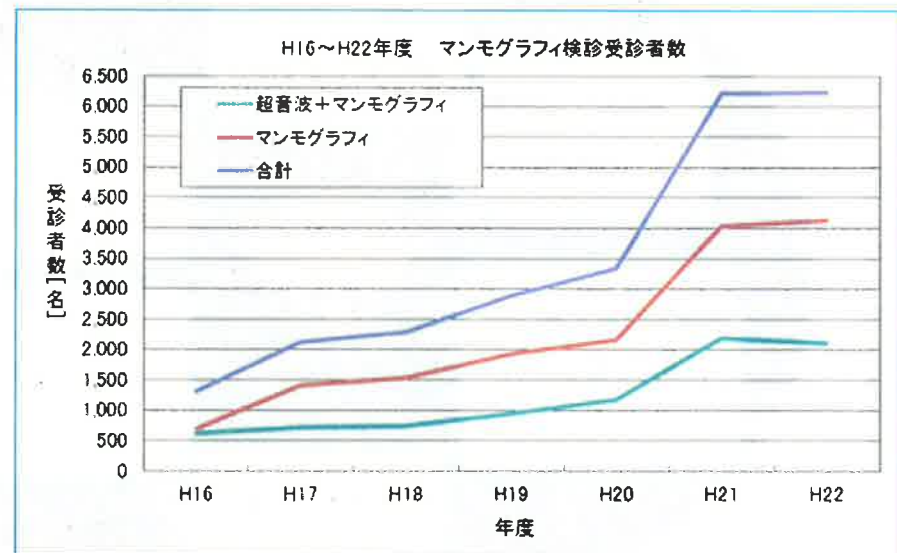
『女性特有のがん対策』2年を終えて

～乳がん(マンモグラフィ)検診について～

平成21年度から、日本のがん検診受診率を50%にすることを目標に、女性特有のがん対策として子宮頸がん・乳がん検診無料クーポン券配布が講じられています。これにより特定年齢の女性は、各自治体を実施する子宮頸がんと乳がん(マンモグラフィ)検診が無料で受診できます。(平成23年度は、平成22年4月2日～平成23年4月1日までの間に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳になられた女性を対象に、自治体より乳がん検診無料クーポン券が配布されます。)

「ピンクリボン運動」をはじめ、各メディアでも取り上げられるなどして注目されてきた乳がん検診。

当センターに委託された集団検診においても年々受診される方の数は増えており、平成21年度は前年度より約3,000名増加しました。クーポン券利用者の中で見つかった乳がんのうち、ほとんどが初めて検診を受診された方でした。



平成21年度マンモグラフィ検診受診者数と発見乳がん数 (データはH23.3.31まで)

	無料クーポン利用者	一般受診者	合計
マンモグラフィ検診を受診された方	2,596名	3,624名	6,220名
精密検査が必要と判定された方	237名	271名	508名
精密検査を受診された方	219名	253名	472名
「乳がん」と診断された方	10名	18名	28名
(今回が初めての受診であった方)	(9名)	(10名)	(19名)
乳がんの発見率	0.39%	0.50%	0.45%
早期に見つかった乳がん	5例	13例	18例
進行した状態で見つかった乳がん	5例	5例	10例

平成21年度の茨城県における乳がん検診の受診率は8.9%、全国では12.4%と、目標の50%にはまだまだ届いていません。がんは「4人にひとり」の割合で見つかるといわれています。乳がんは早期に発見できれば治療できる病気です。また、定期的に検診を受診することで、病気を早期に発見する効果が上がります。

まだ一度も検診を受けたことがないという方も、しばらく検診を受けていないという方も、この機会に乳がん検診を受診されてみてはいかがでしょうか？

日立メディカルセンター看護専門学校



4月に准看護学科44名、看護学科40名が入学し、現在200名の学生が夢に向かって歩み始めています



あなたも一緒に看護を学びませんか

学校見学説明会

平成23年 7月22日(金)10:00～
平成23年 8月 5日(金)10:00～
平成23年10月27日(木)13:30～戴帽式(14:00～15:30)

平成24年度入学試験日程

准看護学科
推薦 : 平成23年12月15日(木)
一般 : 平成24年 2月 2日(木)

看護学科
推薦 : 平成23年12月 8日(木)
一般 : 平成24年 1月19日(木)

学生募集要項は、平成23年7月中旬に配布開始予定です。
詳しくは、学校へお問い合わせください。
日立メディカルセンター看護専門学校のホームページもご覧ください。
<http://hitachi-medical-kango.ac.jp/>

看護職再就業支援研修受講生 募集

未就業中で再就職を希望する看護職(看護師・准看護師)の皆様へ看護職場復帰のための研修をご用意しました。

《総合型研修(Aコース)》
4日間(9/5(月)～9/8(木)):看護に関する基礎講義
3日間(医療施設と日程調整):医療施設等での現場見学実習

《医療施設派遣型研修(Bコース)》
3日間(医療施設と日程調整):医療施設等での現場見学実習

研修費用:無料
申込み期間:8月8日(月)まで

詳しくは学校へお問い合わせください。担当(大貫)

法人名称変更のご案内



皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度茨城県知事の認定を受け、平成23年7月1日付をもちまして、「公益財団法人日立メディカルセンター」に名称変更いたしました。

当法人は、昭和45年日立市医師会附属准看護学院開設に始まり、看護教育のみに止まらず、がん対策、生活習慣病対策、母子保健、学校保健、救急医療、医学的な公害対策に至るまで、広く住民の福祉に貢献すべきとの趣意により財団法人日立メディカルセンターの設立となり、40年間地域貢献を第一に事業展開してまいりました。

公益法人制度改革施行を受け、看護専門学校の維持、山間部に及ぶまで細かく行う住民の巡回健診こそ公益の最たるものと考え、迷うことなく公益財団法人をめざしました。

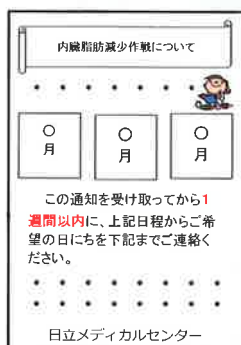
記念すべき創立40周年の節目に公益認定を受けることは、これを機により一層地域住民の健康増進、公衆衛生の向上など、公益に資する事業をしっかりと展開するようにと、果たすべき使命を再確認されたものと受け止めております。

従来にも増してより一層の努力をいたして参りますので、今後とも当センターのご利用をよろしくお願い申し上げます。

公益財団法人 日立メディカルセンター
理事長 齋藤 義雄

協会けんぽにご加入の事業主様・従業員のみなさまへ

★平成23年度から、みなさまの特定保健指導をお手伝いさせていただきます。★



← 当センターで生活習慣病予防健診を受診された方の健診結果に、このような用紙が入っていたらメタボの該当です。まずはお申し込みを！

日立メディカルセンター 特定保健指導 教室



なんと！！
一食で
1300kcal！

内臓脂肪減少作戦



「特定保健指導」と聞くと「辛い」「面倒」というイメージがあるかもしれませんが、そんなことはありません！

お仕事でお忙しい毎日をお過ごしのことと思います。日程に関しては調節させていただきますので、ぜひこの機会にご利用ください。

食事はバランスが大切です！



絵カードやフードモデルを使って、食事の仕方を学んだりします。

教室を受けていただいたみなさんは、6ヵ月間で体重も腹囲も見事に改善されていますよ。効果あり！

公益財団法人 日立メディカルセンター

TEL 0294-34-2105
FAX 0294-34-3718
〒316-0004 日立市東多賀町5-1-1
ホームページのご案内
<http://hitachi-medical.or.jp/>

日立メディカルセンター看護専門学校

TEL 0294-59-3200
FAX 0294-24-3201
〒317-0066 日立市高鈴町1-4-10
ホームページのご案内
<http://hitachi-medical-kango.ac.jp/>

個人情報保護について

当センターでは、利用者の皆様により良い健康診断を受けて頂けるように努力を重ねております。「利用者の個人情報」につきましても、正確かつ安全に取り扱い保護管理することが社会的責務と考えております。